調査報告書

[2021年版]

『出力機器関連機材 ハンドブック』

=ハードウェアと関連材料の 50 品目にわたる市場データ=







「コニカミノルタ 高速カラープロダクションプリンタ」

「米・HP A4/カラープリンタ」

「エプソン サイン向インクジェットプリンタ」







「トナー」

「感光体」

「ローラー系部品」

2021年3月



日・中・米・欧の市場調査

株式会社 データ・サプライ

〈調査概要〉

- I. 調査テーマ
 - [2021年版]

『出力機器関連機材ハンドブック』

=ハードウェアと関連材料の50品目にわたる市場データ=

Ⅱ. 調査主旨

今年は、弊社が1986年に創業してから36年目に当ります。設立年には、トナー市場、感光体市場のレポートを刊行したのに 続き、現在の「電子写真総合情報」を刊行し、年間を通して、電子写真関連のハードウェアの出荷動向とトナーや感光体市場を 追いかけてきました。内容は年々、ユーザー様の声を反映し、調査項目を増加していき、中には800頁を超えるレポートもあり ます。また、ハードウェアに使用するローラー系部品(帯電、現像、トナー供給、転写、加圧、定着、クリーニング、給紙、搬送 ローラー/ベルト)の市場レポートを作成するに到り、よりハードウェアの出荷動向が明瞭にわかるようになりました。また、ユ 一ザー様も日本だけではなく、米国、欧州、中国、韓国、インドなどにも広がっています。さらに、民間企業のみならず、公的 な機関も含まれるようになってきました。しかし、こうした長文のレポートを読むには、ユーザー様に多大な労力をおかけして います。特に、特定の分野だけでなく、分野をまたがって市場を概括したいとの要望があるのも事実です。弊社では、こうした 要望に沿ったデータをハンドブックと命名し、1994 年から 2007 年までで 12 回刊行いたしました。その後、リーマンショッ ク、コロナショックなど未曾有の世界的な経済危機に遭遇いたしました。特に事務機業界は、紙の削減、デジタル化などにより 厳しい対応を迫られるようになりました。1994年にハンドブックを初めて刊行した時とは、大きく違っています。

2020年は特に、コロナ禍で、各社とも決算が厳しい中で、より手軽に低価格で読めるデータ集として使用できるように 「2021 年版出力機器関連機材ハンドブック」として、刊行する事にいたしました。 内容は、弊社がすでに刊行した 2020 年までのレポートをベースにして 1 品目 2-4 ページにまとめたものです。

各セクションで気軽に手に取って使えるように編集いたしましたので、是非ご利用頂ければ幸いです。

Ⅲ. 調査対象品目及び調査対象先

- 1. 調查対象品目
- A. 電子写真製品
 - 1. レーザー/LEDプリンタ:
 - 1-1. モノクロレーザー/LEDプリンタ 1-2. カラーレーザー/LEDプリンタ
 - 2. 複写機・複合機: 2-1. モノクロ複写機・複合機 2-2. カラー複写機・複合機
 - 3. プロダクションプリンタ
 - 3-1. $\mp 1/9$ $\mp 1/9$ $\mp 1/9$ $\pm 1/9$
 - 4. 稼働台数 (MIF):
 - 4-1. モノクロレーザー/LEDプリンタ 4-2. b = 14-3. モノクロ複写機・複合機 4-4. カラー複写機・複合機
- B. 産業用インクジェットプリンタ
 - 1. 分野別市場 (ハードウェアとインク)
 - 1-1. グラフィック&テクニカル市場 1-2. サイン市場 1-3. テキスタイル市場
 - 4. トランザクション市場 1-5. 商業印刷市場 1-6. ラベル&パッケージ市場
 - 1-7. マーキング&コーディング市場 1-8. セラミック&建材市場
 - 2. インクジェットヘッド市場
- C. トナー関連製品: 1. トナー 2. トナー用レジン 3. トナー用キャリア 4. トナー用磁性紛 5. トナー用電荷調整剤 (CCA) 6. トナー用外添剤 7. トナー用色材
- D. 感光体関連製品:1. 感光体市場 2. 感光体素管 3. 感光体用塗布材料
- E. ローラー系部品:
 - 1. 帯電ローラー 2. マグネットローラー 3. 非磁性現像ローラー 4. トナー供給ローラー 5. 転写ローラー
 - 6. ヒートローラー 7. 加圧ローラー 8. 加圧ベルト 9. 中間転写ベルト 10. 定着ベルト
 - 11. クリーニングブレード 12. 給紙ローラー 13. 搬送ローラー
- 2. 調査対象先:1) ハードウェアメーカー:電子写真製品メーカー/産業用インクジェットメーカー
 - 2) トナー及び関連材料メーカー 3) 感光体及び関連材料メーカー
 - 4) 産業用インク及び関連メーカー
- IV. 調査範囲及び調査方法
 - 1. 調査範囲:調査対象範囲は、2018年~2022年とする。また、対象範囲はワールドワイド。
 - 2. 調査方法:1) 取材対象メーカーへの直接訪問面接(Web 含む)調査
 - 2) 公開されている文献、資料、統計等の分析及び調査 3) 弊社に蓄積されているデータの活用
- V. 調查形態、調查期間、他
 - 1. 調査形態:本調査は一般資料である。
 - 2. 調査期間:2021年1月~3月
 - 3. 調査報告刊行日:2021年3月24日
 - 4. 提出報告書: A 4 判製本及び PDF
 - 5. 価格: ¥220,000- (消費税込み)
 - 6. 調查担当:山本 幸男/吉田 晃介/針生 正史

(TEL: 03-3831-9201, FAX: 03-3831-9204, E-mail: yamamoto@datasupply.jp, yoshida@datasupply.jp, hariu@datasupply.jp) ホームページ: http//:www.datasupply.jp/

《目 A. ∃	集計編
	. 数量の推移 ····································
2	1-4. 感光体関連製品/1-5. ローラー系部品 . 金額の推移
	2-1. 電子写真製品/2-2. 産業用インクジェットプリンタ/2-3. トナー関連製品/ 2-4. ローラー系部品 . 数量成長指数
J.	・ 数量成及指数 3-1.電子写真製品: 1)レーザー/LED プリンタの出荷台数指数(2018 年= 100) $/2$)複写機・複合機の出荷台数指数(2018 年= 100) $/3$)プロダクションプリンタの出荷台数指数(2018 年= 100)
	/4)レーザー/LED プリンタの設置台数(MIF)の指数(2018 年= 100) $/5$)複写機・複合機の設置台数(MIF)の指数(2018 年= 100)
	3-2. 産業用インクジェットプリンタの出荷台数指数 (2018 年=100) / 3-3. トナー関連製品の出荷量指数 (2018 年=100) : 1) トナー/2) トナー用材料/
Δ	3-4. 感光体関連製品の出荷量指数(2018年=100): 1) 感光体/2) 感光体用素管とバインダー樹脂 3-5. ローラー系部品の出荷本数指数(2018年=100) . 金額成長指数
4	・ 並続成及指数 4-1. 電子写真製品:1) レーザー/LED プリンタの出荷金額指数(2018 年= 100)/2)複写機・複合機の出荷金額指数(2018 年= 100)/3)プロダクションプリンタの出荷金額指数(2018 年= 100)
	4-2. 産業用インクジェットプリンタの出荷金額指数 (2018 年=100) 4-3. トナー関連製品の出荷金額指数 (2018 年=100)
	4-4. ローラー系部品の出荷金額指数(2018 年=100) ハードウェア編
	ハートウェア柵 -1.電子写真製品 ····································
	1)メーカー別出荷台数/(2)メーカー別出荷金額/(3)マーケット概要/(4))個別メーカーの背景および動向
	1. レーザー/LED プリンタ全体 ····································
	 2. 複写機・複合機全体 42 2-1. モノクロ複写機・複合機 2-2. カラー複写機・複合機 3. 日本のプロダクションプリンタメーカーの全体 54
	- 9 - 1 - エフカロプログカミノーンプリンカ - 9 - 9 - 中二、プログカミノーンプリンク
	3-1. モノグログログロググラコング 3-2. ガノーブロググションブリング 4. MIF: レーザー/LED プリンタ全体(エンジンベース)
	(1)メーカー別 MIF (設置台数) /(2)メーカー別 MIF(設置台数)の伸び率/(3)マーケット概要/(4)個別メーカーの背景および動向
	4-1. MIF: モノクロレーザー/LED プリンタ 4-2. MIF: カラーレーザー/LED プリンタ 5. MIF: 複写機・複合機全体(エンジンベース)
В	- 2. 産業用インクジェットプリンタ ····································
	1. 分野が川場 90 1-1. グラフィック&テクニカル市場90
	1) 全体市場金額 (ハードウェア&インク他) /2) ハードウェアの伸び率/3) インクの伸び率4) ハードウェアの用途別
	出荷動向/5) インクの種類別出荷動向/6) IJ メーカー別事業売上高シェア/7) 個別メーカーの背景及び動向
	1-2. サイン市場97
	1)全体市場金額 (ハードウェア&インク他) /2) ハードウェアの伸び率/3) インクの伸び率4) ハードウェアのインク 種類別出荷動向/5) インクの種類別出荷動向/6) IJメーカー別事業売上高シェア/7) 個別メーカーの背景及び動向
	1-3. テキスタイル市場
	1) 全体市場金額(ハードウェア&インク他) /2) ハードウェアの伸び率/3) インクの伸び率4) ハードウェアのインク
	種類別出荷動向 $/5$)インクの種類別出荷動向 $/6$) IJ メーカー別事業売上高シェア $/7$)ハードウェアのメーカー別出荷台数 (2019) $/8$)個別メーカーの背景及び動向
l	1-4. トランザクション市場
	1) 全体市場金額 (ハードウェア&インク他) /2) ハードウェアの伸び率/3) インクの伸び率4) ハードウェアのインク 種類別出荷動向/5) インクの種類別出荷動向/6) IJメーカー別事業売上高シェア/7) 個別メーカーの背景及び動向

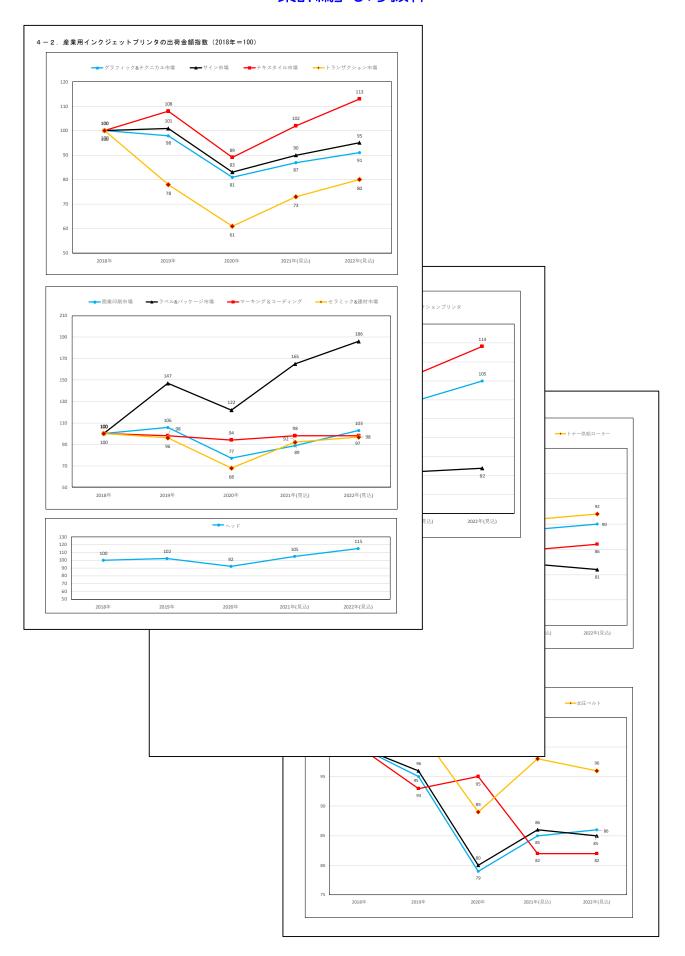
1 -	-5. 商業印刷市場
種類	全体市場金額(ハードウェア&インク他)/2)ハードウェアの伸び率/3)インクの伸び率4)ハードウェアのインク 類別出荷動向/5)インクの種類別出荷動向/6)IJメーカー別事業売上高シェア/7)ハードウェアのメーカー別出荷台 (2019)/8)インクメーカー別出荷量(2019)/9)個別メーカーの背景及び動向
1 -	-8.セラミックタイル&建材市場
種類	全体市場金額(ハードウェア&インク他) $/2$) ハードウェアの伸び率 $/3$) インクの伸び率 4) ハードウェアのインク 原別出荷動向 $/5$) インクの種類別出荷動向 $/6$) IJ メーカー別事業売上高シェア $/7$) ハードウェアのメーカー別出荷台 (2019) $/8$) 個別メーカーの背景及び動向
1 -	- 9. インクジェットヘッド市場
	ヘッド方式別出荷金額/2)ピエゾ方式の伸び率/3)サーマル方式の伸び率/4)総出荷金額の市場別内訳(2019 年))個別メーカーの背景及び動向
2. 3.	 託部材編 1. トナー関連製品 159 全世界のトナー生産量 159 (1) 国内外別生産量/(2) メーカー別出荷金額/(3) マーケット概要/(4) 個別メーカーの背景および動向 1-1. 種類別トナー生産量:(1) 粉砕・ケミカル別トナー生産量/(2) 色別トナー生産量/(3) 粉砕トナーマーケット概要/(4) 個別メーカーの背景および動向/(5) ケミカルトナーマーケット概要/(6) 個別メーカーの背景および動向/(7) 付加価値トナー/(8) 液体トナー1-2. 海外トナーメーカー:(1) 中国のメーカー別トナー生産量/(2) 中国以外のメーカー別トナー生産量/(1) 中国のメーカー別トナー生産量/(2) 中国以外のメーカー別トナー生産量/(2) 不見しません。トナー用レジン・中国レジン生産量:(1) 国内外別生産量2-2. 日本メーカーのトナー用レジン生産量:(1) 種類別生産量/(2) 種類別生産金額2-3. メーカー別生産量/(3) ポリエステル系のトナー用レジンメーカー生産量/(4) マーケット概要/(5) 個別メーカーの背景および動向 トナー用キャリア 185 3-1. 種類別トナー用キャリア (1) 生産量/(2) 生産金額/(3) マーケット概要 3-2. メーカー別トナー用キャリア
	(1)メーカー別生産量/(2)メーカー別生産金額/(3)マーケット概要/(4)個別メーカーの背景および動向
4.	. トナー用磁性粉
	(1) メーカー別生産量/ (2) メーカー別納入金額/ (3) マーケット概要/ (4) 個別メーカーの背景および動向
5. 6. 7.	. トナー用電荷調整剤 (CCA) 196 . トナー用外添剤 200 . トナー用色材 204
	(1)メーカー別生産量/(2)メーカー別生産金額/(3)マーケット概要/(4)個別メーカーの背景および動向
1. 2. 3.	2. 感光体関連製品

DATA SUPPLY INC.

5. 感光体素管 ····································	2	2 1
2) 日本の素管メーカー別生産量推移: (1) 全体/(2) マーケット概要/(3) 日本の素 メーカー別直径別長さ別生産量(2019年)/(4) 個別メーカーの背景および動向	2	2
C-3. ローラー系部品 ······	2	3 1
(1) 別生産量/(2) 生産金額/(3) マーケット概要/(4) 個別メーカーの背景および動向		
1. 帯電ローラー ···································	2	3 1
2. マグネットローラー	2	3 5
3. 非磁性現像ローラー	2	3 9
4. トナー供給ローラー ···································	2	43
5. 転写ローラー	2	4 7
6. ヒートローラー	2	5 1
7. 加圧ローラー	2	5 5
8. 加圧ベルト	2	5 9
9. 中間転写ベルト	2	6 3
10. 定着ベルト	2	6 7
11. クリーニングブレード	2	7 1
12. 給紙ローラー	2	7 5
13. 搬送ローラー	2	7 9

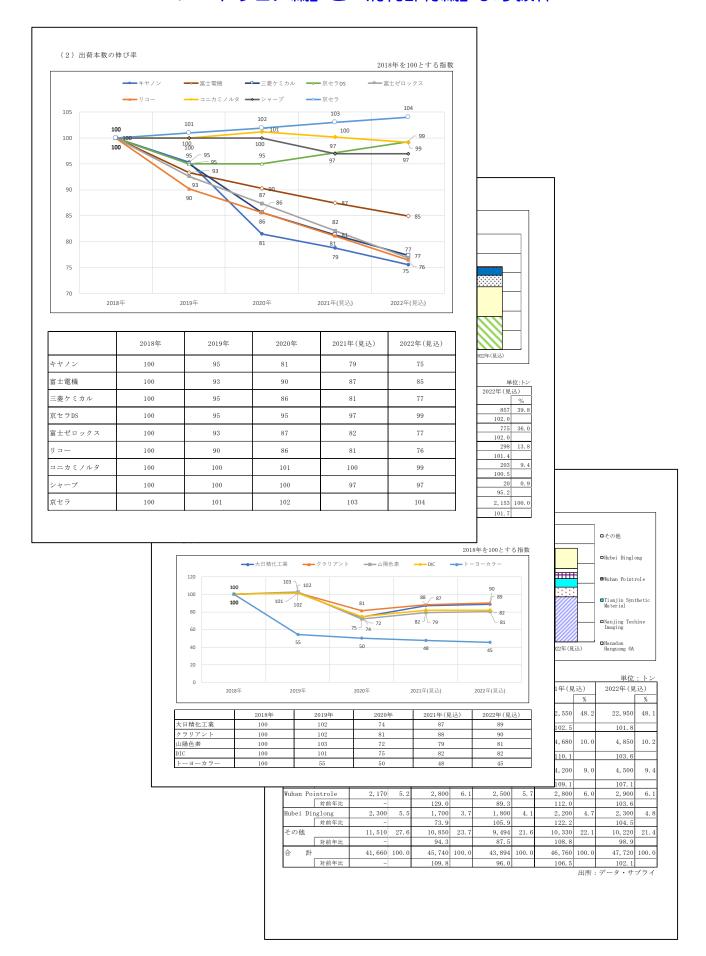


「集計編」より抜粋



サンプルページ

「ハードウェア編」と「消耗部材編」より抜粋



株式会社データ・サプライ刊行物案内/申込書

刊行日・価格の 変更があります

住所:〒110-0005 東京都台東区上野6-6-1 舶来堂ビル5F TEL:03(3831)9201、FAX:03(3831)9204 E-mail:yamamoto@datasupply.jp、yoshida@datasupply.jp、hariu@datasupply.jp ホームページ:http//:www.datasupply.jp/

- 以下の枠内にご記入いただき、下表のご希望の調査資料に希望部数、金額をご記入ください。最短で翌日(部数、地域による)に到着するように発送いたします。
- 申込はメール、FAX、郵送のいずれでも可能です。申込と同時に現物と請求書を発送させていただきます。尚、発刊日前の申込につきましては、申込時に半金の請求をし、発刊日に残金(現物とも)の請求をさせていただきます。

申し込み日 2021年 月 日

御社名		
御住所 〒		
御電話番号		
一 御担当部署	御担当者	

	日本語版		英語版			
	価格 (消費税別)	刊行日	価格 (消費税別)	刊行日	部数	金額
《定期刊行物》						
*「月刊電子写真総合情報」	年会費: ¥700, 000	毎月	\$7, 000		ョ 年	
-電子写真に関する総合的なレポートー(1986 年~) 年間 1, 200~1, 300 頁	月会費: ¥60,000	20 日	\$600	│ 毎月末 ├ 	月号より 英 ヶ月/年	
《2021年刊行予定物》						
* 2021 年版[感光体マーケット総覧]	VE00 000	2/25	¢E 200	4/26 予定	日	
『戦略転換が求められる感光体業界の試練』	¥500, 000	2/23	\$5, 200	4/20 万定	英	
新レポート *2021 年版 『出力機器関連機材ハンドブック』	¥200, 000	3/24	_	_		
* 2021 年版[ローラー系部品マーケット総覧] 『コストと品質が命綱となったローラー系部品業界の未来』	¥400, 000	4/22 予定	\$5, 000	注文対応	日 英	
* 2021 年版[トナーマーケット総覧]	¥600, 000	6/25 予定	\$6,000	8/24 予定	<u>日</u> 英	
* 2021 年版[MIF マーケット総覧]	¥400, 000	8/26 予定	\$4,000	注文対応	<u>日</u> 英	
*2021 年版[インクジェット印刷マーケット総覧]	¥500, 000	10/26 予定	\$5, 000	12/15 予定	<u>日</u> 英	
* 2021 年版[MFP マーケット総覧] (フルレポート)	¥600, 000	12/22 予定	_	_		
総合分析編・PPC 市場編/プリンタ・プロダクションプリンタ市場編	各¥350, 000	15, 12 , 70	_			
《2020年刊行物》	ı		T	T	1	
* 2020 年版[感光体マーケット総覧](292 頁) 『新たな中国市場戦略が求められる感光体業界のゆくえ』	¥500, 000	2/26	\$5, 200	4/17	<u></u>	
* 2020 年版緊急レポート(コロナショックと業界大規模再編) 『業界再編とコロナショックに揺れる事務機業界の 地域別メーカー別分析』(240 頁)	¥300, 000	4/24	\$3, 000	6/19	英	
* 2020 年版[ローラー系部品マーケット総覧](651 頁) 『要素技術で生き残る部品業界の行方』	¥400, 000	5/26	\$4, 000	11/25	<u>日</u> 英	
* 2020 年版[トナーマーケット総覧] (582 頁) 『事務機の中核を占めるトナー事業の将来性』	¥600, 000	7/28	\$6,000	10/23	日 英	
(新レポート) *2020 年版[MIF マーケット総覧] (501 頁) 『オフィス向け電子写真製品の設置台数とトナー量に関する長期予測』	¥400, 000	9/28	\$4, 000	12/23	日 英	
*2020年版[インクジェット印刷マーケット総覧] (366頁) 『ポストコロナ時代に市場拡大が期待される 産業用インクジェット業界の最新動向』	¥500, 000	11/26	\$5, 000	2021. 2/26	日 英	
* 2020 年版[MFP マーケット総覧] (フルレポート) (626 頁) 『新日常社会へ挑戦する事務機業界の底力』	¥600, 000	12/23		_		
総合分析編・PPC 市場編/プリンタ・プロダクションプリンタ市場編 《その他の刊行物》	各¥350, 000					
* 2014 年版[企業便覧シリーズ] (128 頁)		2014 年		2014 年	B	
『中国の機能性部品ローカル企業 100 社便覧』	¥150, 000	9/29	\$1,500	10/31	— <u></u> 英	
*2013 年版[オフィスユーザー調査] 分析編(810 頁)、写真データ(535 頁) 『インドにおける500 社の複写機・LBP 等の写真付ユーザー実態調査』	¥800, 000	2013 年 9/25	_	_		